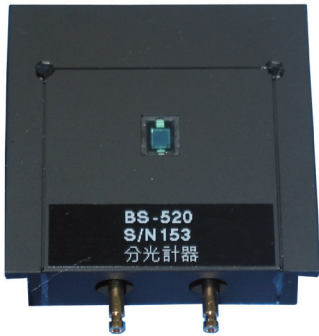


BS-520BK Si系フォトダイオード検知器

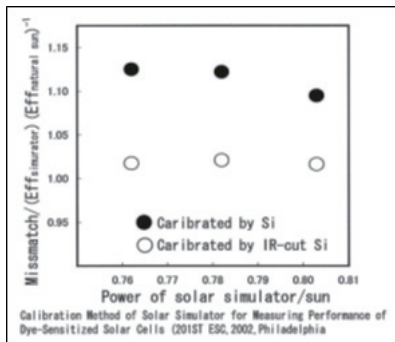
(アモルファス Si・色素増感・有機薄膜・ペロブスカイト太陽電池用)



二次基準アモルファス太陽電池にて光量調整したソーラシミュレータを使用し、弊社で値付けをした Si 系フォトダイオード検知器です。

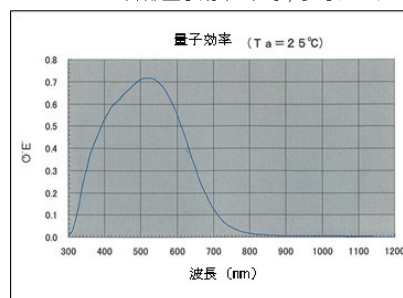
熱線カットフィルタにより、赤外の分光感度を低減し、アモルファスシリコン薄膜太陽電池・色素増感太陽電池・有機薄膜太陽電池・ペロブスカイト太陽電池の分光感度特性を近似しています。

- 有機系太陽電池（色素増感・有機薄膜・ペロブスカイト太陽電池）で使用するソーラシミュレータの光量調整に使用出来ます。
- JIS C 8931（二次基準アモルファス太陽電池）および伊藤省吾先生らの文献を参考に、検知器の分光感度特性を有機系太陽電池に類似させています。
- 検知器個々に 1SUN 時における電流値が記載されております。
- オプションにより、検知器個々の分光感度スペクトルデータもご提出可能です。



伊藤省吾先生の文献より引用させて頂きました。
赤外光を取り除いたシリコン検知器で調整時の比較データです。自然光とよく一致しています。

< BS-520BK の外部量子効率 (EQE) 参考データ >



BS-520BK の使用方法

1. ソーラシミュレータを点灯します。
2. BS-520BK を光照射面へ設置します。
3. ワニ口クリップにて、テスターへ接続します。
4. BS-520BK の出力電流値を確認します。
5. BS-520BK に記載している電流値になるようにソーラシミュレータの光照射強度を調整します。

●記載の仕様および外観は予告なしに変更する場合があります。

< BS-520BK-1708024N >

分光計器株式会社

<http://www.bunkoukeiki.co.jp/>

本社・工場 〒192-0033 東京都八王子市高倉町 4-8
TEL 042(646)4123 FAX 042(644)3881
東日本営業所 〒113-0034 東京都文京区湯島 3-23-1
TEL 03(3837)1021 FAX 03(3837)1023
西日本営業所 〒533-0014 大阪府大阪市東淀川区豊新 3-24-5
TEL 06(6323)4502 FAX 06(6323)4902

●お問い合わせは